

朝鮮民主主義人民共和国の創建後の 75 年は、 世界の自主をめざすたたかひの模範

オーストリア金日成・金正日主義研究会会員
ユルゲン・エンサー

1948 年 9 月 9 日、朝鮮民主主義人民共和国が創建されました。

この日は、近代朝鮮の歴史において決定的な日でありました。日本帝国主義に反対するほぼ半世紀にわたる闘争を通じて朝鮮人民革命軍は金日成主席の賢明な指導のもとに敵を退けて国を解放しました。

しかし、半島の南ではその自由の時間がかなり短いでした。

アメリカ軍が国のこの部分を占領して李承晩逆賊を頭とする傀儡政府を作り出しました。

逆に、北朝鮮の人民は金日成主席の指導のもとにあらゆる封建を一掃し、土地革命と男女平等権の保障を短期間に完遂しました。

これらの全てのことは金日成主席が創始したチュチェ思想によって収められたものです。主席は朝鮮がどうして日本によって占領されるようになったかを正確に評価しました。

それは、朝鮮封建政府が外部勢力の攻撃を受けると常に大国に助けを求めたからでした。

その封建政府は朝鮮人民の胆力を信じませんでした。

主席は、国にとって最も重要なのは自主性と主権だとみなしました。

抗日戦争の英雄、金日成主席は朝鮮民主主義人民共和国の初代の首相として選挙されました。

首相として活動を始めた最初の日から金日成主席は朝鮮民主主義人民共和国を自主独立国家に発展させるためのあらゆる措置をとりました。

こうして朝鮮人民は 1950 年 6 月 25 日、アメリカ軍と追隨国軍隊、南朝鮮傀儡軍と旧日本軍残党の朝鮮民主主義人民共和国に対する侵攻を退けることができました。

3 年間の朝鮮戦争でアメリカは史上初めて停戦協定に署名せざるを得なくなりました。

朝鮮民主主義人民共和国は戦争で勝利はしたものの、国は完全に廃墟となりました。

しかしその時も朝鮮民主主義人民共和国は相変わらず自主的立場を堅持してコメコンに加入しませんでした。

金日成主席は朝鮮人民の力を信じました。

数年も経たないうちに全国が以前よりもっと美しく復旧されました。

復旧建設の期間に朝鮮民主主義人民共和国は農業国から工業国に転変されました。

アメリカの支配に反対する朝鮮人民の英雄的闘争は全世界の数多くの解放運動を鼓舞してくれました。

彼らは帝国主義列強に反対する解放戦争で勝利できるということを目覚めました。

多くの政治指導者が朝鮮民主主義人民共和国を訪問して主席の接見を受け、援助と助言をもらいました。

金日成主席は各種の解放運動を支持し、勝利の後にはその国々に労働者と技術者を派遣して経済発展と農業発展を助けるようにしました。

主席は非同盟運動の最も重要な領袖の一方となりました。

ソ連をはじめ東欧社会主義諸国が崩壊された 1989 年以後、朝鮮民主主義人民共和国の人民には苦難の時期が到来しました。

1990 年代の苦難の行軍の時期、朝鮮民主主義人民共和国はあらゆる苦難を耐え抜いて近代的な工業国に転変されました。

これらの全てのことは、金正日総書記の指導によってのみ収められることでありました。

金正日総書記は軍事を第一とする先軍政治理論を提示しました。

金正日総書記は朝鮮軍隊を近代的装備で武装させて国の主権と自主性を固守できるようにしました。

アメリカとヨーロッパ、アジアの追随国は朝鮮民主主義人民共和国に再び襲い掛かることができないことを知るべきです。

彼らは朝鮮民主主義共和国に反対して数多くの制裁を作り出しましたが、全部失敗しました。金正日総書記がいてこそ朝鮮民主主義人民共和国は必勝不敗でありました。

2011 年、金正日総書記が逝去すると、帝国主義者は朝鮮民主主義人民共和国に対する攻撃をより強化し始めました。

目的は、世界の全ての自主的国々を征服し、破壊することにあります。

それで帝国主義者はかつてユーゴスラビアとイラク、アフガニスタン、リビア、シリアなど数多くの国を攻撃しました。

朝鮮戦争での敗北の報復を 70 年間も狙っているにもかかわらず、帝国主義者は朝鮮民主主義人民共和国に対する攻撃を怖がっています。

金正恩総書記によって朝鮮人民軍はいかなる侵略にも同じ方式で対応できるようになりました。

朝鮮人民軍はアメリカが攻撃を断行するならばアメリカの心臓部に直接 ICBM で核弾頭を飛ばすことができます。

現在、朝鮮民主主義人民共和国はアメリカを始め、帝国主義諸国の圧力に屈しない世界的に無二の自主独立国家であります。

ヨーロッパにはドイツのように大きくて富裕な国々とオーストリアのように弱くて小さい国々があります。

ウクライナ戦争の時期、全てのヨーロッパ同盟国はアメリカの押し付けによってウクライナに武器を送り、ロシアに反対する経済的・政治的制裁を加えました。

EU はロシアからの格安な原油とガソリンの輸入を中断することを強いられています。逆に、EU はアメリカから非常に高い液体ガスを輸入しなければなりません。

こういうことから朝鮮民主主義人民共和国はヨーロッパだけでなくアメリカの支配に反対して闘う進歩的人民にとって灯台となっています。

朝鮮民主主義人民共和国での生活現実はその進歩的人民にとって外部勢力の支配に終止符を打つときにのみ、自分の祖国の明るい未来があることを示しています。

朝鮮民主主義人民共和国は絶望にあえいでいた人々に抑圧のない世界を建設できるという希望を与えました。

金正恩総書記の指導のもとに朝鮮民主主義人民共和国の人民は自国をより近代的な社会主義国に建設しています。

人民軍が守り、また金正恩総書記と労働党の指導があるがゆえに朝鮮人民は自分の未来を楽観しています。

世界の全ての進歩的人民は朝鮮民主主義人民共和国に見習うべきです。

世界の全ての進歩的人民は金日成・金正日主義が集大成されている必須著作を研究すべきです。